

救急科に過去に入院した患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 重症患者の血清マグネシウム値に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属]

和田 剛志 (北海道大学大学院医学研究科侵襲制御医学講座救急医学教室 助教)

[研究の目的]

集中治療を必要とする重症患者において、血清マグネシウム値が予後に与える影響を調査する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010年1月1日から2021年3月31日までの間に、北海道大学病院救急科に入院し、集中治療を受けた16歳以上の患者さん

○利用するカルテ情報

- ① 背景情報：年齢、性別、体重
- ② 搬送状況：搬送時間、救急隊により施行された処置
- ③ 病名：入院時病名、既往歴、入院後に発症した病名
- ④ 重症度スコア：APACHE IIスコア、SOFAスコア、急性期DIC診断基準スコア、
- ⑤ 血液学的検査結果：白血球数、ヘモグロビン、血小板数、クレアチニン、尿素窒素、ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム、AST、ALT、 γ -GTP、総ビリルビン、プロトロンビン時間(%)、秒)、プロトロンビン比、PT-INR、APTT、フィブリノゲン、FDP、Dダイマー、アンチトロンビン、CRP
- ⑥ 血液ガス分析
- ⑦ 尿検査結果：ナトリウム、カリウム、クロール、リン、カルシウム、尿素窒素、クレアチニン
- ⑧ バイタルサイン：血圧、心拍数、体温、呼吸数、経皮的酸素飽和度、意識状態、尿量

- ⑨ 心係数
- ⑩ 入院中に使用した薬剤、血液製剤
- ⑪ 治療内容：施行した手術、腎代替療法施行の有無および設定、人工呼吸器使用の有無および設定
- ⑫ 治療経過：入院日数、生存日数、最終転帰

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院救急科 担当医師 和田 剛志・高橋 正樹

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378